

女性専用

集中治療シリーズ

女性が生活する中で
免疫を下げるもの

—これだけは気をつけたい—

東洋鍼灸院



生活check表

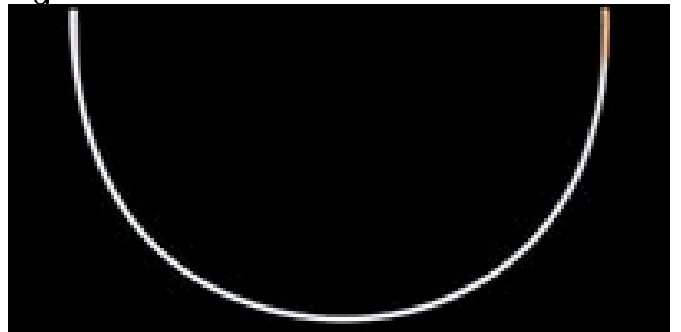
Check項目	check
ブラジャーのワイヤー	
寝室のテレビ	
スプリングベッド	
黒い下着	
化繊の下着	
タグシール	
IHクッキングヒーター	
電子レンジ	
牛乳	

ブラジャーのワイヤー

どんなに身体にいい物を食べたりしても、このワイヤーを身につけた途端にテロメアという人間の“元気指数”は下がってしまいます。また、乳がんの再発はこのワイヤーに沿って頻発するといわれています。

身につける金属は注意が必要で、The Bi-Digital O-Ring Testで調べてからでないと、飲んでいる薬をキャンセルしたり、薬が患部に届かなかつたりということが起こります。

今は中学生のブラジャーにも半分はワイヤーが入っていると聞きましたが、そういう場合、少し端をほどいてワイヤーを抜くことをお薦めいたします。これを着けたままで長時間のテレビ視聴や電子レンジの使用は避けたいものです。



寢室のテレビ

がんを専門に治療している先生から、「乳がん女性の81%は寢室にテレビを置いている。」と教えて頂きました。

なかなか寝付けないときなど、テレビを見たくになりますが、寢室は電化製品を何も置かない方が良いでしょう。

どうしても見たい場合は、見た後でテレビの電源をコンセントから抜けばいいですが、なかなか面倒で出来ないのではないのでしょうか。

テレビは電源を入れたときにパッとつくように、待機電力が流れていて、コンセントを抜かない限り電磁波の影響は避けられません。



スプリングベット

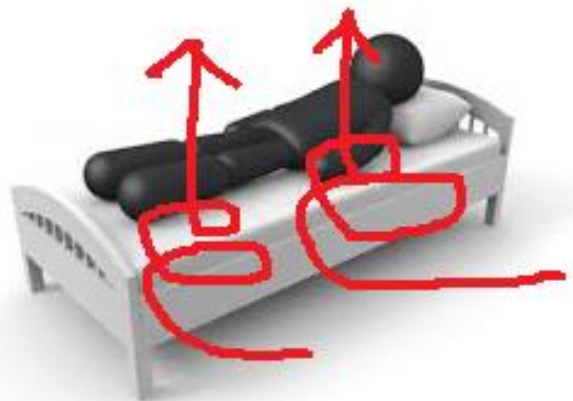
スプリングベットは寝室の電磁波を集め、コイルで加速して身体の下から突き抜けます。

寝ている時間中、電磁波の影響があるわけでは

電磁波の影響は最大で24倍、がん化を早めるという報告もあります。

家電でしたら8時間使い続けるものは少ないと思いますが、寝室の環境は使用時間が長いので、テレビと同様にまずチェックしなければなりません。

すぐにお止め頂きたいと思います。



黒い下着

全ての黒が悪いわけではありませんが、黒は染料が強くと、The Bi-Digital O-Ring Testで調べると免疫を下げる物が多いです。女性の場合、洋服によって下着の色を気にされるようですが、あまり長時間の着用はお薦めできません。

また普段から着用していて、なかなか婦人科の病気が治らなかった方がいましたが、特に婦人科に病気を持っている方は注意が必要です。

ストッキングなど直接肌に触れるものも一度The Bi-Digital O-Ring Testでcheckしてからの方が安心です。



化繊の下着

昔、下着は綿と決まっていたのですが、最近ではカラフルな化繊も多いようです。

全ての化繊が悪いわけではありませんが、The Bi-Digital O-Ring Testで調べてみると免疫を落とす化繊があります。

シルクも身体に良いとされていますが、皮膚炎を起こす方が時々いらっしゃいます。

冬に皮膚がかゆくなるのは乾燥した空気だけではなく、肌に直に触れる物の影響力がとても大きく、下着の素材も無視できません。



タグシール

タグシールは何回洗濯してもへたらないように少し強い染料と生地が使われています。The Bi-Digital O-Ring Testで診るとタグシールはマイナスです。

私自身、このタグがいやで子供の頃よくこれを取って親に怒られました。今から思うと自然に避けていたのかも知れません。

特に首や呼吸器、喉などの問題のある方がこのタグをそのままにしておくと薬が届かなかったり、痛みが取れなかったりと身体に対して悪影響があります。

特に下着で肌に直に触れるものは注意が必要です。



IHクッキングヒーター

IHクッキングヒーターは火を使わない分確かに安全ですが、電磁波の問題があります。

強い磁場をかけて調理するので、長い時間煮物などで台所に立ちっぱなしですと、影響を受けます。

特に女性のお腹の高さに影響がありますので、子宮や卵巣・膀胱、一番は大腸でしょう。

少しIHクッキングヒーターから距離を置いたり、時間を短くする等、工夫が必要です。



電子レンジ

電子レンジの電磁波はかなり強く、ある物理学の教授から、「私は電子レンジの電源を入れた途端、となりの部屋に逃げる。」と聞きました。

主婦の方はそこまで出来ないとは思いますが、使う時間を短くしたり、チンが終わったあとはすぐに食べない等、電子レンジを長時間使う場合はとなりの部屋で別のことをやる等、一工夫して頂きたいと思います。



牛乳に関して

イギリスの地質学者で壮絶な乳がん体験をしたジェイン・プラント教授の「乳がん
と牛乳」という著書は、イギリスで400万部も売れ、牛乳が乳がんリスクになっているという話です。中国の山間部にはがんは殆どいないそうですが、所得の高い経済特区では食生活が欧米化して、がんが急増しているそうです。牛乳の中に微量のホルモンが溶けているために生殖器（男性なら前立腺、女性なら乳腺、卵巣、子宮）のがんを誘発します。アメリカのドラマなどで大きな冷蔵庫から牛乳を出して飲むシーンをよく見ますが、前立腺がんや乳がんの発症率の高さは皆さんご存知の通りです。前立腺がんに関しては日本はアメリカの1/10ですが、確実に患者が増えています。牛乳だけを悪者に行しているわけではありませんが、特に腸が弱く下痢をしやすい方は一度乳製品をやめて体調をチェックしてみてもいいかがでしょうか。



営業時間 金曜定休

電話受付:朝10時~夜11時
院内治療:朝10時~夜10時

〒140-0004

品川区南品川2-11-4

東洋鍼灸院

0120-489-891

03-3474-5559

www.489891.com